

## 第14回あしたのなら表彰 被表彰者

### ◇ まつい ゆいか 松井 唯郁 さん (奈良市在住)

2023年5月平城京天平祭にボランティアで初参加した経験から、奈良時代・天平衣装の魅力を国内外のSNS世代に伝えたいと思い、在学中の大学で行うイベント「天平祭×同女コレクション」を企画されました。同年7月、留学生らも交えて開催された天平ファッションショーの様子は、大学公式YouTube「ビビッと同女スタジオ」や、広報誌「Vine(ヴァイン)Vol.94」で取り上げられ、学内外に広く紹介されました。

### ◇ まつばら じゅん 松原 純 さん (奈良市在住)

インバウンド客にも奈良の魅力を伝えるため、2年間オーストラリアへ語学留学し、帰国後は奈良市の宿泊施設に就職して、インバウンド客とコミュニケーションを取りながら奈良の魅力を伝えておられました。Nara 観光コンシェルジュや観光ガイドとして活動を行うほか、YouTube や SNS を使った魅力発信活動や映像クリエイターとしても幅広く活動されています。

### ◇ にんてい ほうじん 認定 NPO 法人おてらおやつクラブ (田原本町所在)

お寺に集まるたくさんの「おそなえ」を、子ども支援団体やさまざまな事情により困窮するひとり親家庭へ「おすそわけ」することで、子どもの貧困問題の解決に寄与する活動をされています。現在は全国1,961ヶ寺の寺院と766の支援団体、9,449世帯(2023年11月時点)のひとり親家庭がおてらおやつクラブに登録し、毎月のべ27,000人の子どもたちに食品や日用品を届けられています。